

知っておきたい！～医療とお薬の新しいしくみ～

リフィル処方せんを活用しましょう

リフィル処方せんとは？

症状が安定しているなど、医師が適切と判断した患者さんに発行される、一定期間内に**最大3回**まで繰り返し利用できる処方せんです。



※新薬・湿布薬・向精神薬など一部の薬は対象外です。

リフィル処方せんのメリットは？



通院や待ち時間を減らせます



医療費の負担軽減につながります



通院による感染症のリスクを抑えることができます



薬を受け取る日を比較的自由に決められます

<参考>リフィル処方せん以外のお薬の受け取り方の例

【長期処方せん】

長期処方せんとは、症状が安定している患者に対して、28日以上のお薬をまとめて処方し、1回で受け取れる仕組みです。

【分割調剤】

分割調剤とは、医師の判断で薬を複数回に分けて受け取る方法で、薬の管理が難しい場合などに活用されます。

状況は一人ひとり異なります。
まずは**かかりつけ医**に相談を！



バイオシミラー(バイオ後続品)というお薬をご存じですか？

バイオシミラー(バイオ後続品)とは？

- バイオシミラーとは、先に発売されていたバイオ医薬品(先行品)※の特許が切れた後、別の会社が製造・販売するもので、バイオ医薬品と同じ効果が期待できる薬です。
- 品質や安全性、有効性について厳しい検査を受け、厚生労働省の承認を得たものが発売されています。

※バイオ医薬品とは…

遺伝子組換え技術や細胞培養技術等を用いて製造されるタンパク質等を利用した医薬品です。



バイオシミラー(バイオ後続品)のメリット

バイオシミラーは、基本的に先行品より安価に設定されています。そのため、経済的な負担の軽減につながることが期待されています。

バイオ医薬品が治療に使用されている病気の例

がん クロウン病 潰瘍性大腸炎 関節リウマチ 乾癬 低身長症
糖尿病 腎性貧血 骨粗鬆症 など

バイオシミラーの使用については、かかりつけの医師と相談のうえご検討ください。

毎日の健康づくり、はじめませんか？



セルフメディケーションとは

セルフメディケーションとは、自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすることです。(世界保健機関(WHO)による定義)

市販薬(OTC医薬品)の活用、適度な運動、バランスの良い食事、十分な睡眠・休養、健康診断の受診などを行うことで、健康管理能力を高めたり、医療費の適正化にもつながります。

日頃からセルフメディケーションを意識し、健康で充実した毎日を送りましょう！

※症状が改善しない場合には、無理せず医療機関を受診してください。



OTC医薬品とは

OTC医薬品とは、処方せんがなくても薬局などで購入できる一般用医薬品で、軽い症状の改善や予防に役立ちます。セルフメディケーションとして適切に活用し、日常的な健康管理に役立てましょう。